夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210 編集兼印刷発行人 池田一夫

春の京呉服 平市二丁目 T.256 かみや

經濟界から注視の 石橋湛山氏來援

元蔵相石橋湛山氏は、高木松吉前代議士の応援演説のため七日午后一時着で来平し、直ちに次の五カ所で政談演説を試み、わが国の政治、経済、文化の諸問題について氏独得の雄弁を揮う事になつた

日程

▽植田小学校午后二時▽小名浜第一午后三時▽湯本公民館午后四時▽内郷内町小午后六時▽平市公会堂午后七時

政界の巨頭 三木武吉氏も來援

政界の大立物であり、今次総選挙後の活躍を期待されている、自由党の党務委員長三木武吉氏は五日午后六時ごろ自動車で高木前代議士の応援のため来平、当面の問題として、選挙民が疑惑を抱いている政局の将来について、決定的な断定を下すであろうとみられ、同氏の演説を期待されている

△五日午后七時 湯本公民館
△五日午后八時 平市公会堂

なおこの演説会には、実行の人として、本県にはなくてはならぬ高木前代議士の苦境を見て、本県の重大問題だとて、蓮沼県会議長のほか沢田源次、馬目武之助、松本光信、山田光政、佐々木智の各県議も挙つて応援するに決定し、大[illegible]野派一派の選挙民をギマンする戦術をバク露することになつた

蓮沼、馬目各縣議ら 擧つて高木應援

蓮沼義輔氏

馬目武之助氏

蓮沼県会議長は選挙対策委員長であるため、今回の選挙（前回も特定候補は推されなかつた）には各候補に応援し、一定の候補には応援しない建前であり、県政多難の折柄各方面を活躍中であり、三十日夜久方振りで東京から帰宅した蓮沼さんも、いわき民報のデタラメ記事を読み憤慨していた、さらに会津方面の視察中の馬目県議も三十日朝帰平したが

「馬鹿くしい記事に唖然とした。高木前代議士は本流案を支持してくれたことは今回の議会の活躍によつてわれくも認めている。今後もこの信念に変りはない、本県のために幾多の功積のある高木氏の当選を期するために個人として選挙民に訴える、これがまた本県のためであるので当然なことである。選挙民をまどわすが如きニュースに昨日来頻々と電話があり、迷惑を受けている、この点ハツキリして頂きたいと思う」と語つていた。また各方面でも、一流のデマ宣伝であり、悪質な選挙妨害だとアベコベに反感を買い関内氏は資金も拘負であり、太田氏と共に早くも当選圏内にあるのに、何故このような判然とした事実をデマ宣伝するのか大人げない行為だと不評のようで、関内派にとつては反えつて今回のニュースは黒星となつている形勢が見受けられるらしい

また沢田県議も、石城地区開拓のため努力してくれた高木氏の恩にむくゆるため、郷土の人々と共に裸になつて応援することを誓い、双葉郡は自由党支部総会で満場一致結束して高木氏を応援することを誓つている

内郷公明選挙打合せ会

〔内郷〕町では今次総選挙の公明選挙運動推進を図るため、三十一日午後二時から公民館に公明選挙常任委員十九名を招き、公明選挙推進運動の打合せ会を開き、公明選挙の主旨徹底に乗り出すことになつた

解散の眞相はこうだ 前代議士高木松吉との問答 (4)

問 鳩山新党の将来はどうなるでしょうか

答 鳩山さんは誰でも知つているように自由党の創設者であり初代総裁であつて、もし彼に不運な追放ということさえなかつたら、現在まで引続き自由党の総裁であり第四次鳩山内閣の首班であり得たことは当然の至りであろう

これに反し吉田さんは終戦当時一介の外官務僚として寂しい余生を送つていたのであるが義父に当る牧野伸顕氏は外交界の長老であり宮中に於て最後の重臣として重きをなしてた関係もあり、幣原内閣の外相に登用されたのを機として政界に返り咲いた。次いで鳩山さんの追放に際して鳩山さんが再び政界に戻つて来るまでの留守居役を古島一雄氏の立会の下に依頼され幸運にも大政党の総裁におさまつた事は周知の通りである。元来鳩山さんの追放解除まで自由党員は鳩山さんの申送りに従つて一致結束、総裁としての吉田さんを援け自由党の発展強化のために努力して来たのである

さて鳩山さんが帰つて来て吉田さんと約束通り交替しようとすると「ドツコイそうは、問屋が卸さない」と開き直つたのが吉田さんであつた。その頃世間ではこのような党首の交替の仕方は[illegible]党と私党とを混同するものであるとか、吉田さんの親身な友情を鳩山さんが解しないのだとか、或はアメリカが吉田さんでなければいけないといつているとか、色々な取沙汰や臆測が行われたものである。しかし日本の独立、前回の総選挙に於ける鳩山さんの全国最高点当選、そして最近吉田さんの鳩山さんえの友情とは何等関係ない「売られた喧嘩云々」の言辞等々の事実によつてこれら一切の取沙汰や臆測が通用しなくなつて見れば、吉田から鳩山えの政権受授を阻んでいたものは吉田さん自身の根強く且つ熾烈な政権欲以外の何ものでもなかつた訳である鳩山さんの自由党内の吉田派とたもとを分ち自由党本来の立党精神を基[illegible]民主的な方法と形に於て実現すべく決意するに至つたことは誠に感慨深いものがある

かくして所謂自由党内の民同派及び同志クラブは鳩山さんの行動に全面的に共鳴し当面国民に対して名分を明かにしその決意を宣明する為に新党樹立という形をとつたがこの新党こそ明治大正、昭和を通じて脈々と流れ来つた板垣自由党、政友会、戦後自由党本家本元たる正統派であることは万人の認めるところである。まして新党に参加した同志クラブのメンバーは、当代随一の政治的実力者である広川氏を初めとして、何れもその理論性に於て或はまた行動に於て自由党の精であつて見れば鳩山新党が戦後の鳩山さん個人がたどつた如き悲惨極りない運命とは打つて代つて輝かしい前途が約束されていることは、自明の理でなければなるまい。今回の総選挙後に来るものは、いわずもがなほうはいたる政界再編成の気運である。鳩山新党に対して自由党大多数の議員及び一般党員は勿論、いやしくも保守派を標傍する者は競つて馳せ参ずるであろうことは百パーセントの確信をもつて予測されるところである。また国民諸君も一大国民政党たる自由党の本家本元である鳩山新党立党精神及び、その清新にして堅実なる政策に対して、潮の如き共感を呼び起すにちがいない。次期政権の行方は国民が決めることである。しかし少しく政界の事情を知る者は、何人も鳩山新党の次期政権の形成に際して中心的役割を演ずることを否むことは出来まい

問 鳩山さんの健康はどうでしようか

答 鳩山さんが政界の一方の旗頭である。総選挙後政界権の分野政権の在方について種々憶測が行はれている時、鳩山さんの健康に国民が強い関心をもつのも当然の事である

鳩山さんの健康については従来からいろ〱いわれており、その中には多分に政治的なものもあり、中々本当の事が伝えられていないが我々が実際会つて見た所では、除々に手足の自由も回復しているようで最近では、ついなしで歩いているのをよく見掛ける時にその頭脳の明せきさに至つては演説を聞たものは皆驚いているほどである。結論的に云えば、少くとも吉田さんがやつてきた位のことは容易に出来るものと思う (終)

石材 土木 建築請負

常磐線泉駅前 吉田工業所 吉田三郎 電54

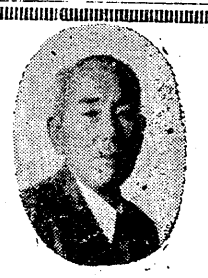
祝 泉町制施行 祝

四月一日

泉町々議会
議長 江尻郷
副議長 小林重三

泉町々役場
助役 吉田吾八
収入役 草野喜一

泉町役場



「泉村が町制に発展したその陰には歴代村長及び村議、諸団体の努力によるもので、今後町政の発展のためには、先進都市のよい施設のみを参考として、町民各位の福利を増進したい」

町長 三瓶杢三郎

明雲堂医院 院長 吉田利一 電二四番

富士自転車特約店 馬目輪店 電五五番

佐々木歯科醫院 院長 佐々木三郎 電一番

常磐線泉駅前 芳賀製材所 芳賀磐 電 工場四番 自宅三〇番

セメント・ガラス 建築資材 江尻商会 泉 電六六番

親切第一 薬局 タイホウ堂 泉町本町通り

植田營林署 署長 滝沢政雄

味自慢 食堂 松屋 泉駅前 電五番

農業協同 泉町組合 組合長 志賀達

常磐線泉駅前 桑原工務店 桑原光彌

風味自慢 食堂 大丸屋 泉 電五五番

磐城通運 泉支店 支店長 小林重三

KK 關彰泉支店 電二十二番

常磐線泉駅前 菊多工業株式會社 社長 高木善枝 電六五番

泉驛 駅長 宝伏秋治

大橋校長勇退 野々山校長は会津

磐城女子高校長大橋秀冬氏は停年のため勇退と決定、これが高校教員異動が発表された。当地方関係の分は次の通りで、磐高の野々山校長は会津へ転勤した

高校異動

★校長

新任	旧	氏名
相馬	磐城農	小池元吉
双葉	原の町	鈴木勝和
磐農	双葉	高橋猛
磐城	会津	橋本憲司
会津	磐城	野々山三郎
磐女	白河	阿部忠次郎
勿来	磐農	酒井忍
磐農	棚倉	高久忠雄
浪江	双葉	横川伊勢丸
平商	安達	児玉義郎

★教諭

一、新任の部
山本武雄（湯本）渡辺敏治（平工）山口忠重、飯坂重世、榊原トモ（小名浜）菅本重孝（内郷）岡部林之助（磐農）橋本勝昌（磐城）本田昭五郎（平工）加藤敏（磐女）高木多恵子、鈴木謙（四倉）多喜弘行（小名浜水産）高木秀樹（磐女）

★転補

湯本	小名浜	若松文吾
平商	小名浜	宇田陽子
平商	郡山	富樫和雄
磐城	磐農	石井章
磐城	湯本	船山幸哉
四倉	保原	白土四郎
四倉	湯本	渡辺学
四倉	磐城	塩谷敏
磐城農	磐女	助川一夫
磐女	磐農	玉山末男
磐女	磐農	鈴木五郎
勿来	磐農	鈴木利雄
小名浜水	磐城	小野彌

小中学校は三日発表か

なお注目されている小中学校異動は、選考が困難となつたため、一日発表の段取りとならず、三日ごろに延期となつた

古鍛冶の火事 白土屋全焼、原因不明

三十一日午前二時五十分ころ平市古鍛冶町雑貨商白七屋白土正蔵さん(四〇)方の店舗から出火、店舗、住宅、、蔵五十三坪を全焼して午前三時半ころ鎮火した、火事のあつた白土さん方附近には最近新築したばかりの天理教堂があり一時はてんやわんやゝ大騒だつた、損害は平市署で調査中だが、三百万円以上に達するもりとみられる、原因は家人達が「目をさましたときには店舗が火の海となつていた」と語つており、店舗には火鉢が置いてあるだけの点から煙草の吹がらの不仕末ではないかと見られる、なお同家は四月下旬ごろ改築する予定だつたという。なお白土氏は顔面その他に火傷した

安全衛生協会 新役員決定す

平地区安全衛生協会総会は、四日午前十時から労働会館で開き次の件について報告、審議、終つて福島労基局盛岡安全衛生課の「安全と経済について」◆同課労[illegible]長の「災害保償保険について」の講演がある

◆二十七年度決算報告
◆二十七年度事業報告
◆役員改選
◆二十八年度予算計上

なお役員は次の通り決定した
◆会長青山栄（常磐炭砿常務取締）◆副会長山県孝雄（呉羽化学錦副工場長）上野山博（日本水素工場社長）◆監事伊藤文雄、服部梅雄、中村芳平◆評議員鈴木甚蔵、福地敦、島田明、大場国雄、渡辺恭三、岡田千草、服部梅雄、中村芳平、佐藤三平、古川伝一、林田満一、伊藤文健、鈴木本一、遠藤明、村松保寿、小田吉次、池口光之助、長谷川常吉、太田武彦、鈴木条三郎、清水達雄、野崎万蔵、浦田丈二郎◆理事谷川信一、猪狩圭[illegible]、山本牧、荒田ていニ、前野秀雄、今野正吉。藤原重立。長谷川亀太郎。福永芳太郎。佐藤源五郎、野崎文彦。大楽武久。円谷義弘

平料芸組合 春のおどり おさらひ

昨年第一位を獲得した、平料芸組合では、今年も四月三日福島市新開座で開かれる第二回県下芸妓「春のおどり」大会に参加する事となり一日午前十時から平市公会堂で総ざらひを行うので一般の入場を歓迎している。入場無料今年の出し物は「春宵三勝恐妻家」これは常磐津鈎女、三人片輪の編曲で振付は花柳登代蔵、編曲は常磐津三壽蔵作詞望月左三郎の諸氏

内郷排水路工事着工

内郷町ではこのほど排水路改修工事、側溝工事の入札を役場会議室で行い、次の通り落札された
▽高坂字桜井地内及び立野地内排水路改修工事は予算八万八千円で大友組に落札、去る三十日寵工し来月二十五日完成予定となつており、百七十米にわたるコンクリート工事なつている
▽宮字滝地内西部コンクリート側溝工事（三四米）は予算三万五千円で下遠野組が落札、四月二十日ごろ完成予定

選挙管理委員会

石城、平方部選挙管理委員会長会議は一日午前九時から石城地方事務所で開き十六日の衆議院、二十四日の参議院選挙対策について打合せる

市嘱託員会議

平市事務嘱託員会議は一日午前十時から市役所第一会議室で開き衆、参議院の選挙について打合はせる

町村議長会

石城地方町村議長会は二日午前九時から石城地方事務所会議室で開き、次の件について打合わせる◆石城地方町村議員大会開催について◆議員大会提出事項について

第17回 東邦實定期預金当籤番號

割増金は昭和28年4月6日より御支払致します

等級	割増金	組	番号
特等	10万円	松の3組　藤の9組　竹の5組　萩の6組　梅の10組　つばきの6組　桜の5組　ばらの9組　菊の2組　あやめの8組　桃の1組　ぼたんの7組	
		上記の各組	14120
1等	1万円	上記以外の各組	14120
2等	千円	各組共通	15974
			19462
3等	500円	各組共通	下三桁656
4等	50円	各組共通	下二桁 91
5等	35円	各組共通	下一桁 3
6等	20円	各組共通	残金部

第18回東邦宝定期来る4月1日より売出し
毎回御好評
（昭和28年3月28日抽せん）　株式会社 東邦銀行

4月1日より
フルフアシヨン
宣傳大會と
洋傘百年まつり
無料靴下修理券
御買上の方に
20本迄無料修理
特賞
30万円が洋傘一本で当る
洋傘一本御買上げの方に抽選券一枚進呈
皆様の利益を譲る店
大黒屋
平本店・平支店・湯本店・小名浜店

失火お詫び見舞お礼
三十一日失火の際は早速お馳つけ下され消火に御尽力賜はり且つ御見舞を戴き誠に有難う御座居ました混雑に取りまぎれ御尊名御伺いもれもあることと存じ略儀ながら紙上を以つてお礼かたがたおわび申上げます
昭和二十八年三月三十一日
平市古鍛冶町
白土正蔵商店

近火御見舞お礼
三十一日火災に際しましては早速御馳つけ下され且つ御見舞を賜り誠に有難う御座居ました混雑致しておりましたので御尊名もれもある事と存じますので取敢えず紙上を以つてお礼申上げます
神谷染物店
浜好魚店
佐藤市朗
小休吉蔵
渡辺忠之
田子泰作
平営林署岳友壮
草野精邦
天理教磐城大教会
kk亀井商店
中村食堂
渡辺兵屋商店
加藤長治商店
三沢屋商一
佐藤伝作
館自転車店
熊谷亀寿
平市古鍛冶町

近火見舞お礼
西山義孝
古鍛冶町十番

近火御見舞お礼
三十一日火災に際しましては早速お馳つけ下され且つ御見舞を賜り誠に有難う御座居ました混雑致しておりましたので御尊名もれもある事と存じ取敢えず紙上を以つてお礼を申上げます
古鍛冶町 第二区第六隣組
佐藤一
太田燃料店
真田昌秋
矢吹医院
久保木米店
遠藤喜八郎
柳原元弘
谷平美容院
安達洋服店
後藤医院
早川材木店

近火見舞御礼申上げます
塩屋
山崎合名会社
山崎与三郎

近火御見舞お礼
三十一日白土商店火災に際しましては早速御馳つけ下され且つ御見舞を賜り誠に有難度う御座居ました混雑致しておりましたので御尊名もれもある事と存じますので取敢ず紙上を以てお礼申上げます
平市古鍛冶町
矢吹医院
矢吹大一郎

近火御見舞お礼
三十一日白土商店火災に際しましては早速馳つけ下され且つ御見舞を賜はり誠に有難う御座居ました混雑致しておりましたので御尊名もれもある事と存じますので取敢えず紙上を以てお礼申上げます
平市古鍛冶町
後藤医院
後藤全久

近火御見舞お礼
三十一日火災に際しましては早速お馳つけ下され且つ御見舞を賜り誠に有難度う御座居ました混雑致しておりましたので御尊名もれもある事と存じますので取敢ず紙上を以てお礼を申上げます
平市古鍛冶町
矢吹進